

下肢は M6286 S863 S968 M6616 S867 S969 S701 S868 S970 S711 S869 S978 S750 S870 S981 S761 S878 S982 S762 S881 S998 S763 S889 S999 S764 S898 T003 S781 S899 T013 S800 S900 T043 S8000 S90 S801 S908 S808 S9080 S80 S909 S810 S910 S817 S911 S818 S912 S819 S913 S836 S917 S841 S934 S8410 S935 S848 S936 S850 S940 S851 S942 S859 S948 S860 S949 S861 S960 S862 S961

明示なしは M6250 M6280 T006 T008 T009 T016 T018 T019 T031 T041 T048 T049 T065 T068

とした。

損傷形態：

皮膚皮下表在損傷 S20\$,S217\$,S219\$,S30\$,S310-1\$,S40\$,S50\$,S51\$,S601-2\$,S608\$,S61\$,S70\$,S71\$,S80\$,S81\$,S90\$,S91\$,T00\$,T01\$,T111,

皮膚皮下挫滅損傷 S47\$,S57\$,S67\$,S77\$,S87\$,S97\$,T04\$,

筋腱損傷 M62\$\$,M66\$\$,S434\$,S46\$,S56\$,S63\$,S66\$,S73\$,S76\$,S83\$,S86\$,S93\$,S96\$,T03\$,T115,

血管損傷 S45\$,S55\$,S65\$,S75\$,S85\$,S95\$,

神経損傷 S44\$,S54\$,S64\$,S74\$,S84\$,S94\$,T113、多臓器損傷（コンパートメント症候群含む）S48\$,S49\$,S58\$,S59\$,S68\$,S69\$,S78\$,S79\$,S88\$,S89\$,S98\$,S99\$,T065\$,T068\$,T116\$,T118\$,T147\$,T796 とした。

ix 手術は5項目収集しており、組み合わせがあった場合、難易度の順に優先選択し、カテゴリー化している。手術は診療報酬点数コード上のコードから、筋腱損傷手術 K023\$,K024\$,K029\$,K033\$,K035\$,K035-2\$,K037\$,K038\$,K039\$,K040\$,K074\$,K079\$,

骨折手術 K044\$,K061\$,K045\$,K046\$,K073\$,

関節内損傷手術 K066\$,K067\$,K068\$,K069\$,K069-2\$,K080\$,

神経損傷手術 K182\$,K188、血管損傷手術 K6022\$,K6064\$,K6065、

切断手術 K084\$,K085\$,K086\$,K087\$,再接着手術 K088\$とし、これ以外の手術は1つに集約した。

x K612\$

xi K059\$

xii K012\$,K013\$,K014

xiii K015\$,K016\$,K017\$,K019\$,K020\$,K021\$,K021-2\$,K022

xiv C(Comorbidity),C(Complication)と称する。更に Complication を併発症（入院後手術、処置と直接因果関係のない疾患）と続発症（入院後行われた手術・処置に直接因果関係のあるもの）とに区別することがある。今回併発症は深部静脈血栓症や肺梗塞としている。また手術処置関連続発症は各 MDC 毎に、T81\$-87\$から妥当なものを拾っている。

xv 今回副傷病として、MD 指標,Charlson 指標を活用したのは、現行定義テーブルの副傷病が MDC 間（DPC 間ですら）整合性がなく、未整理のままであり、これを整理する目的もかねて前述副傷病をリストアップし、これに深部静脈血栓、肺塞栓を追加した。肝障害のところにも妥当と思われる ICD10 コードを MD 指標に追加している。悪性疾患の DPC においては、悪性

新生物の MD 指標はカウントしなかった。

xvi ICD10 コードでは E102-8,E112-8,E122-8,E132-8,E142-8 と MD 指標では定義している。

xvii E100,E110,E120,E130,E140,E101,E111,E121,E131,E141,E109,E119,E129,E139,E149

xviii F00-F021,F03\$,G30\$-G311

xix G81\$,G041,G820,822-3

xx J40,J41\$-47\$,J60-1,J62\$,J63-5,J66\$,J67\$, J961,J969

xxi I70\$,I71\$,I72\$,I73,I771,R02

xxii N01\$,N03\$,N05\$,N07\$,N19,N25\$

xxiii N18\$

xxiv M05-M06,M08-M09,M32\$-M34\$,M35\$

xxv K700,K701,K709,K710,K713-716,K718,K719,,K721,K729,K73\$,K748,K760-761,K768-769

xxvi I850,I859K702-704,K711,K712,K717,K720,K740-746,K762-767

xxvii C00\$-C96\$,D890,Z85\$

xxviii I21\$,I22\$,I252

xxix I60\$-69\$,G45\$,G46\$

xxx K25\$-28\$

xxxi A\$\$\$\$,B\$\$\$\$

xxxii N17\$

xxxiii J960

xxxiv I50\$

xxxv B150,B160,B162,B190,K720

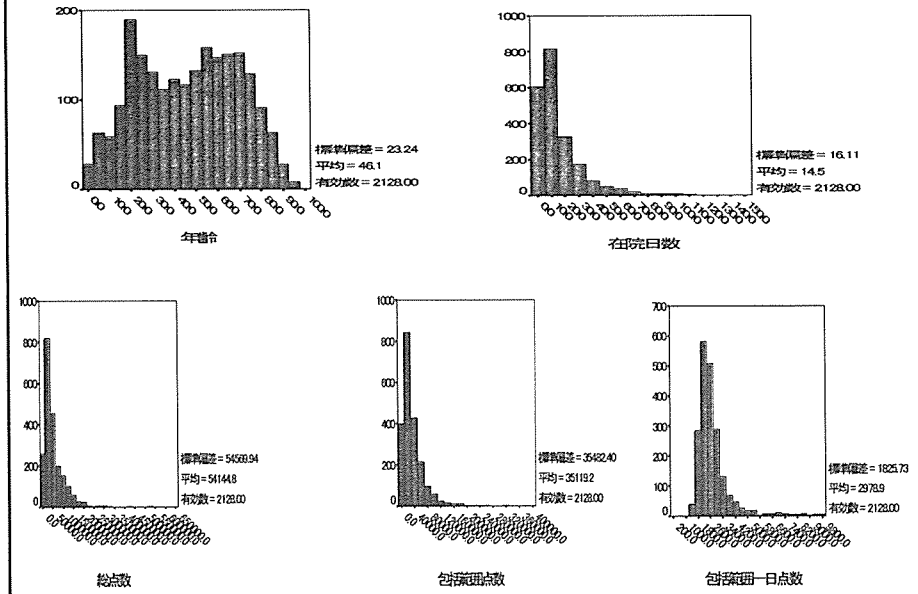
xxxvi D65

xxxvii I260,I269,I80\$

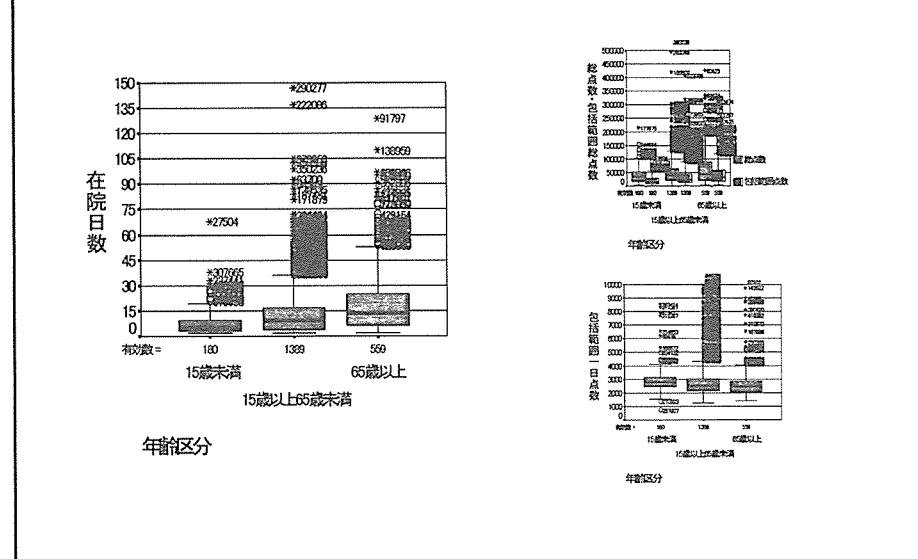
xxxviii T81\$-87\$を手術関連続発症とした。創感染、出血、膿瘍形成、人工物挿入合併症などが該当する。

xxxix 対照は年齢で 15 歳以上 65 歳未満群、女性、地域では関東、私立とした。部位は『明示なし』、損傷形態は『皮膚皮下表在損傷』、手術は『手術なし他群』を対照とした。他因子は無群を対照とした。

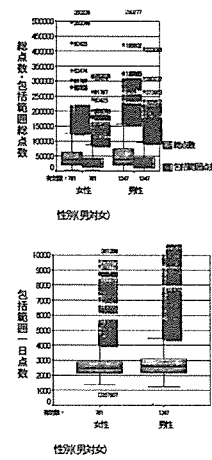
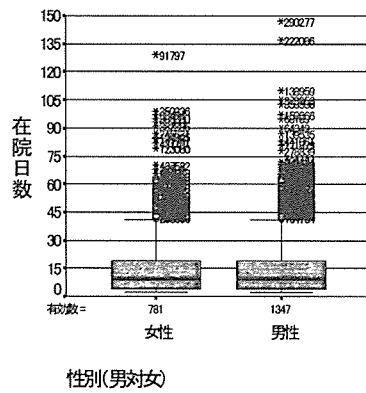
図A群



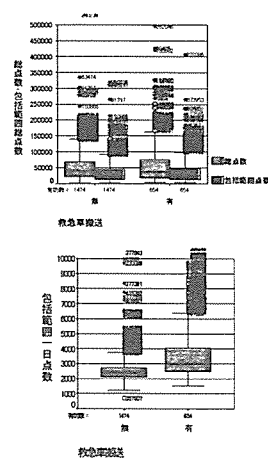
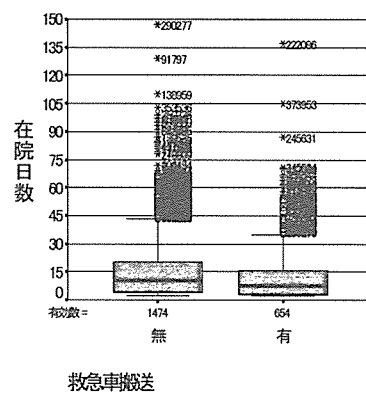
図B群(年齢)



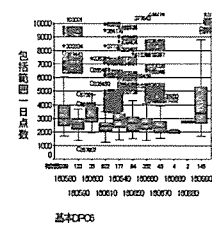
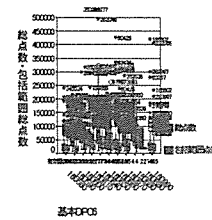
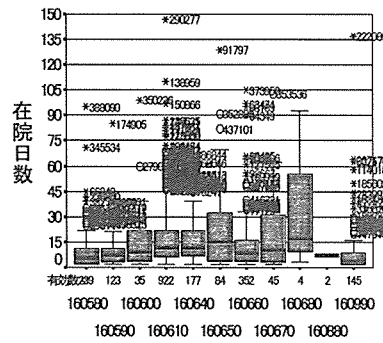
図B群(性別)



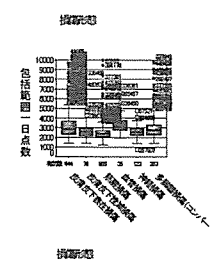
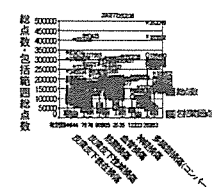
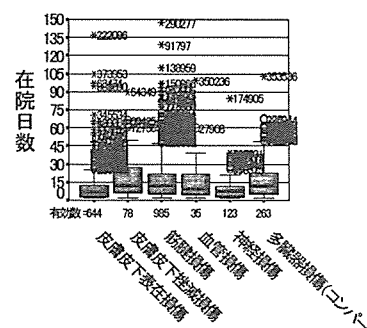
図B群(救急車搬送)



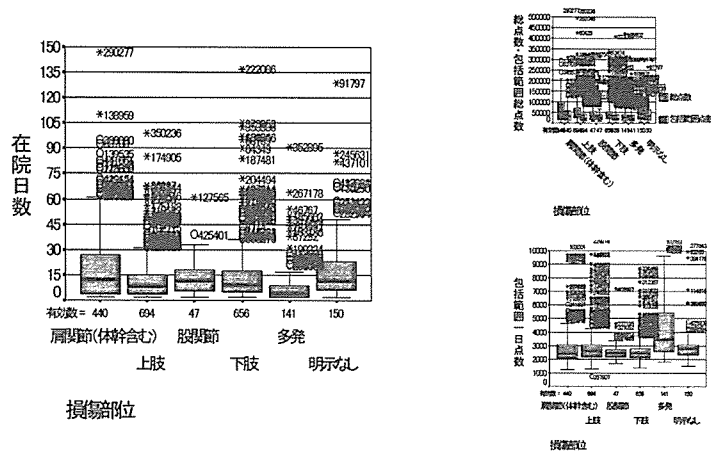
図B群(基本DPC)



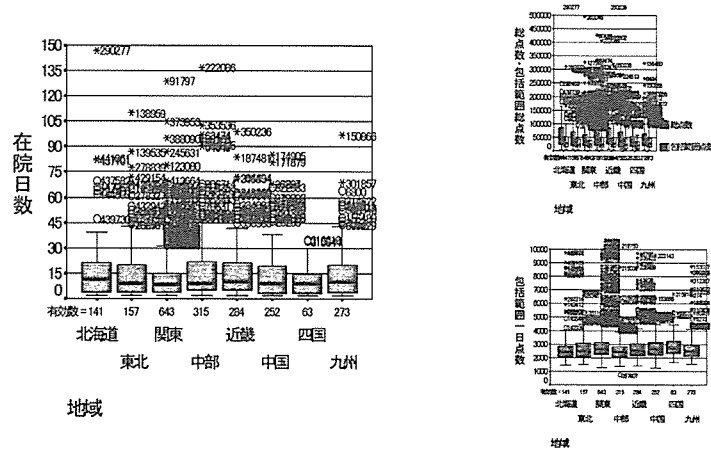
図B群(損傷形態)



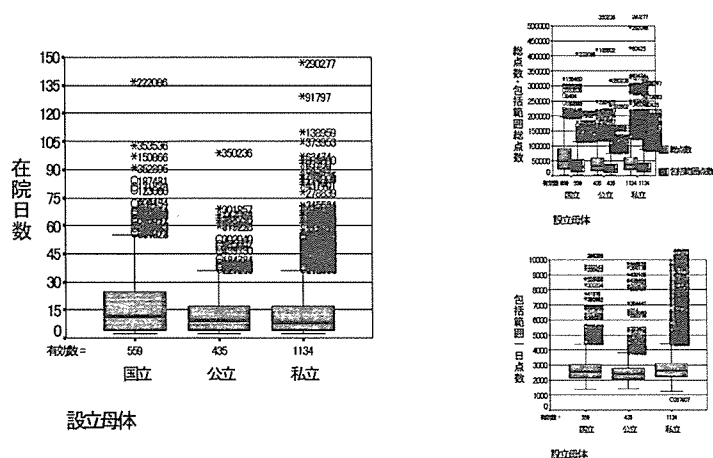
図B群(損傷部位)



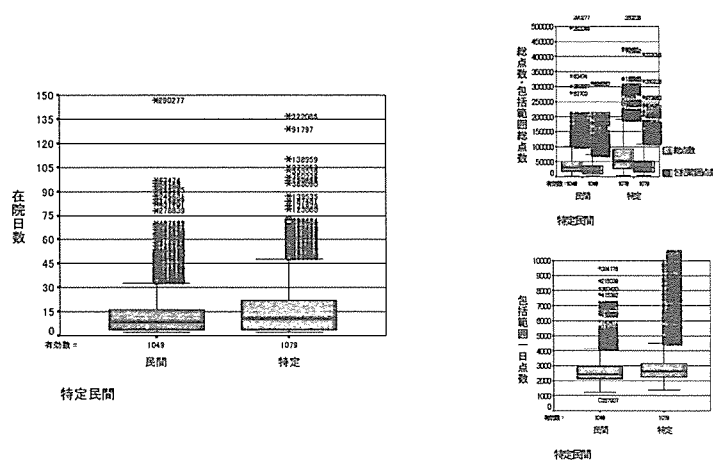
図B群(地域施設)



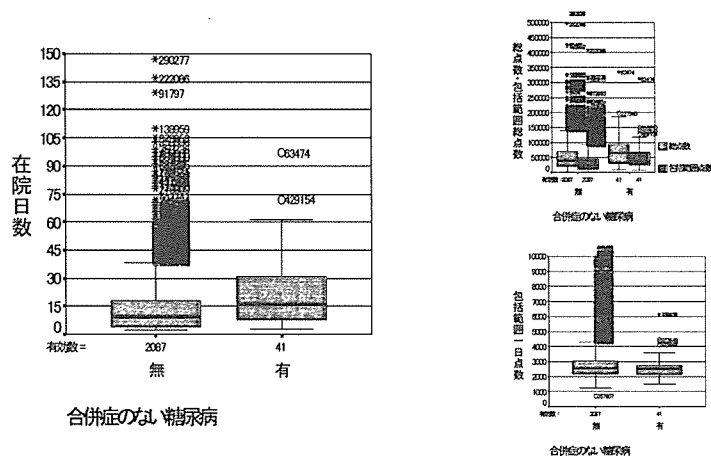
図B群(施設母体)



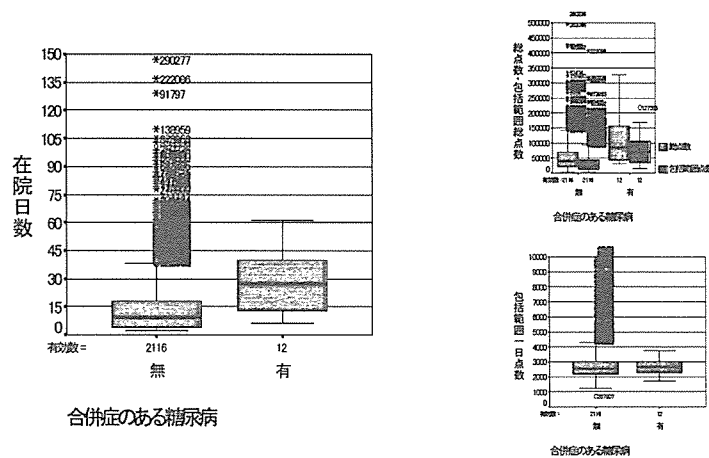
図B群(施設機能)



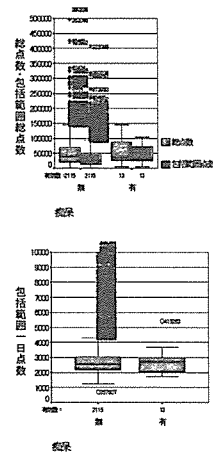
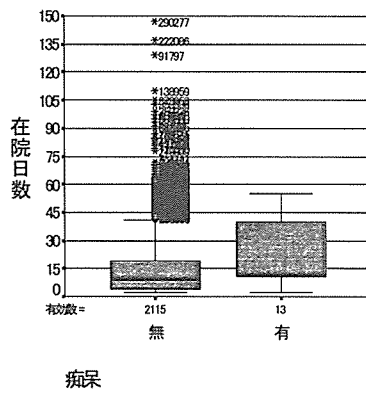
図B群(合併症のない糖尿病)



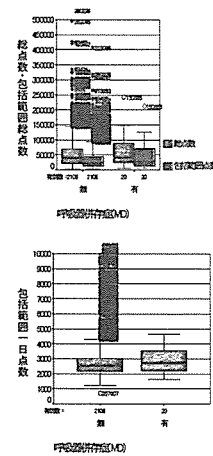
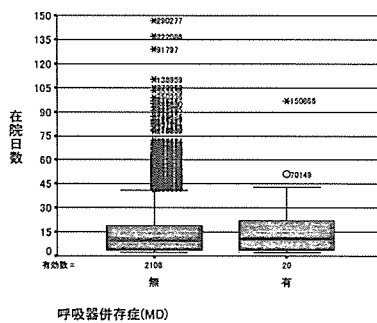
図B群(合併症のある糖尿病)



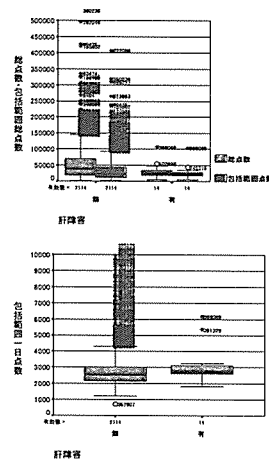
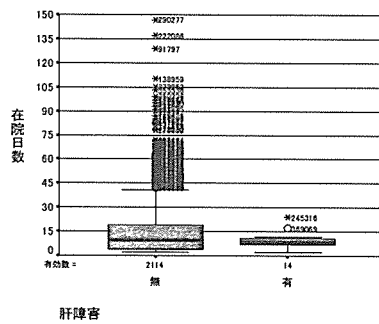
図B群(痴呆)



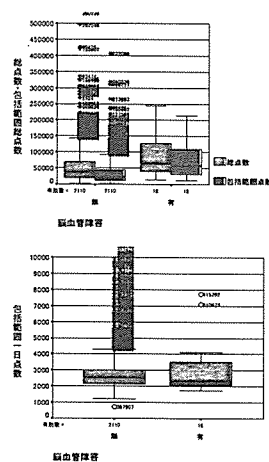
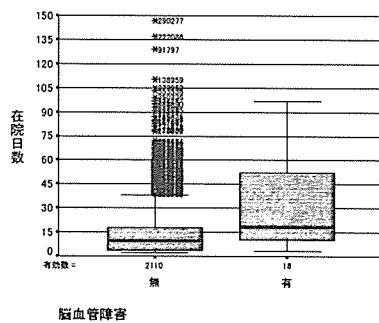
図B群(呼吸器併存症)



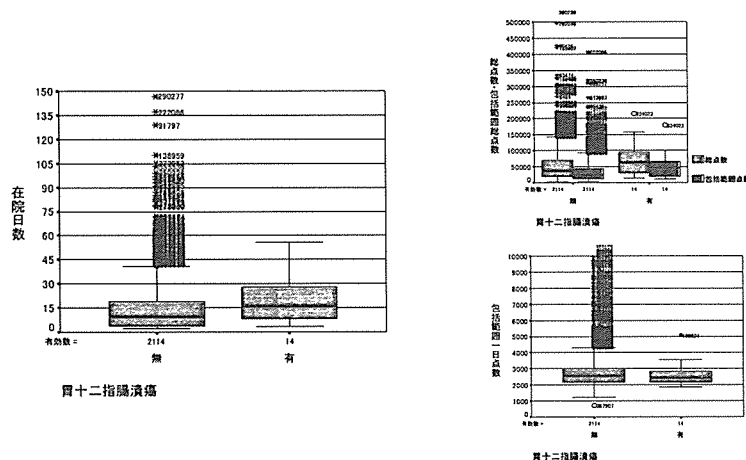
図B群(肝障害)



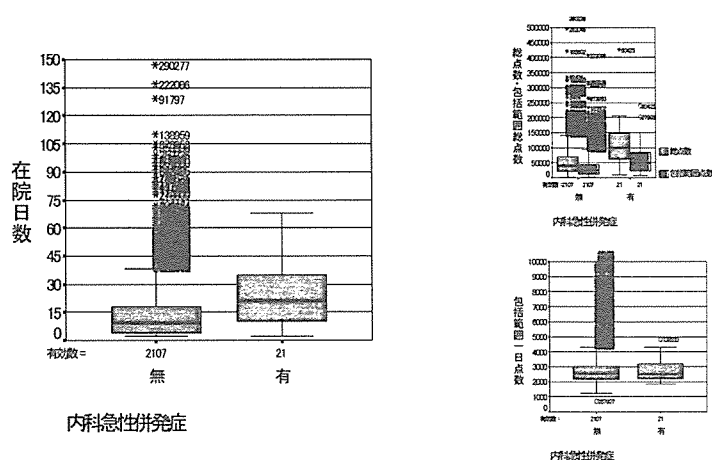
図B群(併存脳血管障害)



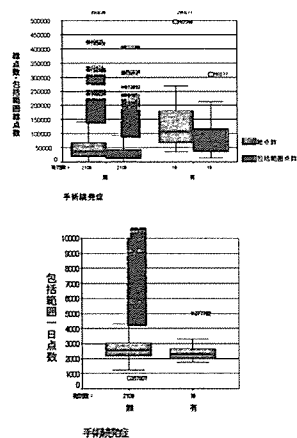
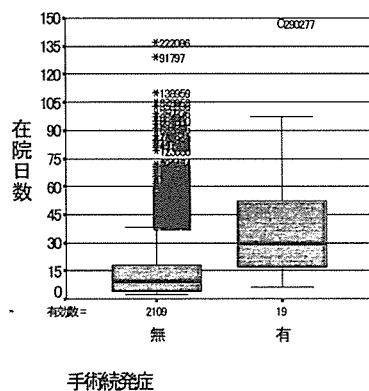
図B群(併存胃十二指腸潰瘍)



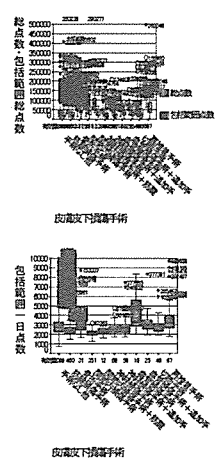
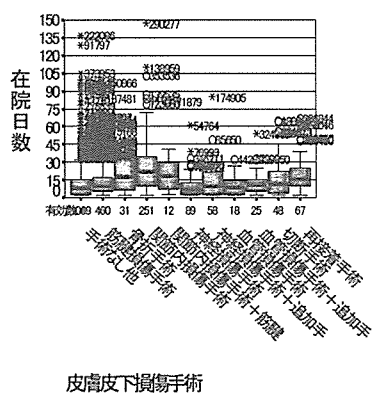
図B群(内科急性併発症)



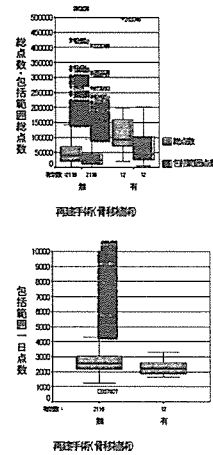
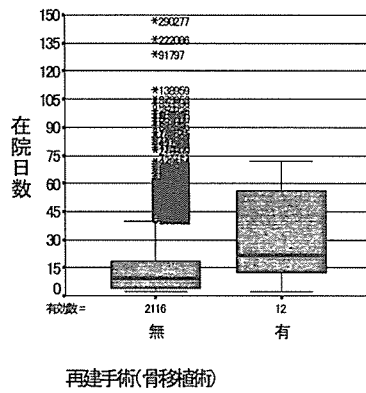
図B群(手術関連続発症)



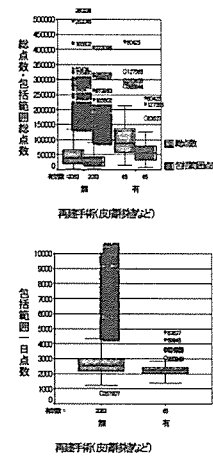
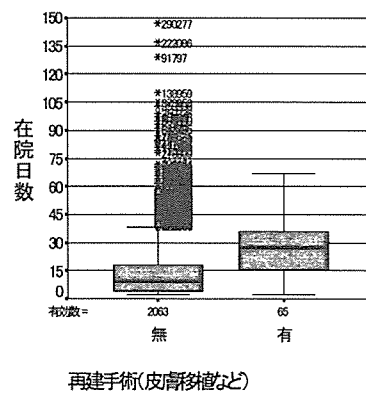
図B群(手術)



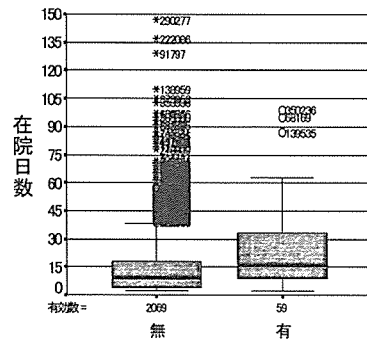
図B群(再建手術:骨移植)



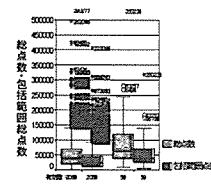
図B群(再建手術:皮膚移植)



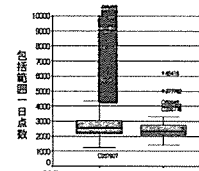
図B群(再建手術:遊離有茎組織移植)



再建手術(有茎, 遊離皮弁)

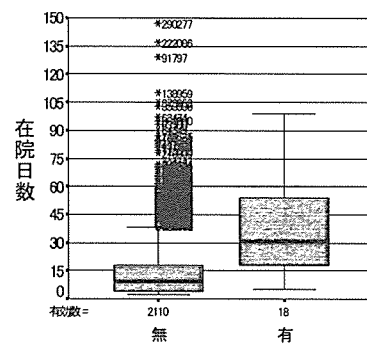


再建手術(有茎, 遊離皮弁)

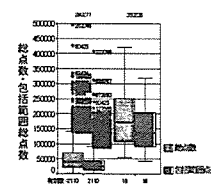


再建手術(有茎, 遊離皮弁)

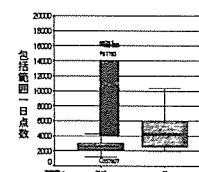
図B群(中心静脈)



中心静脈栄養

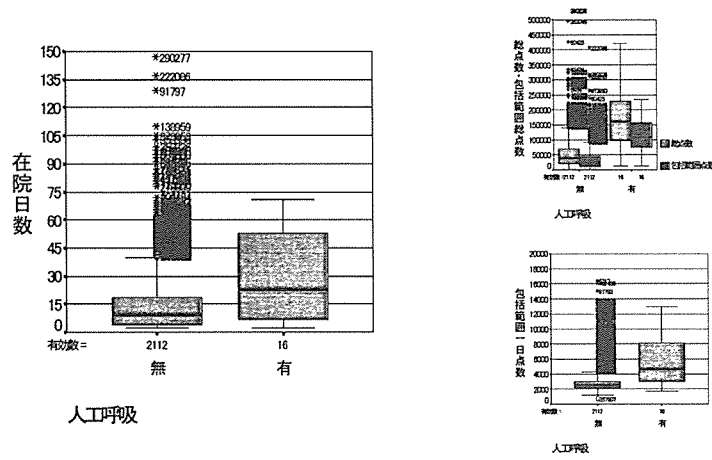


中心静脈栄養

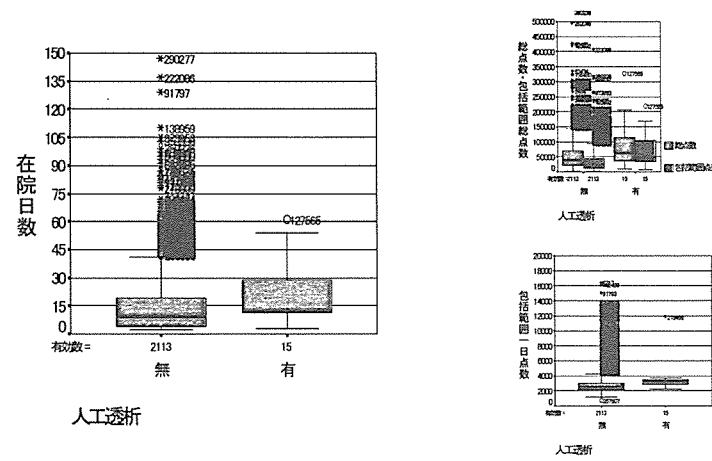


中心静脈栄養

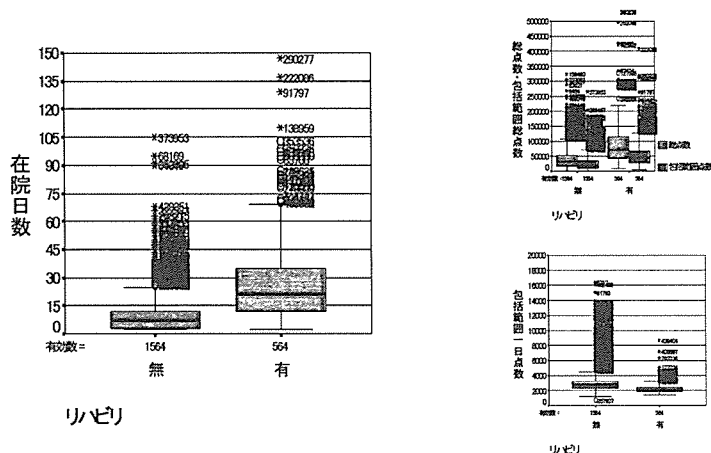
図B群(人工呼吸)



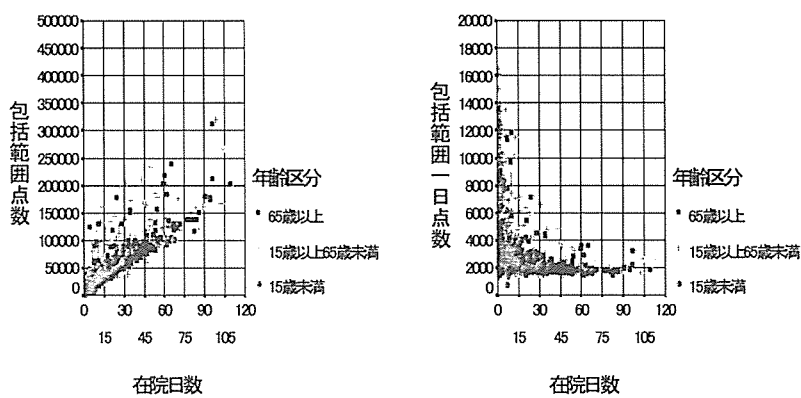
図B群(人工透析)



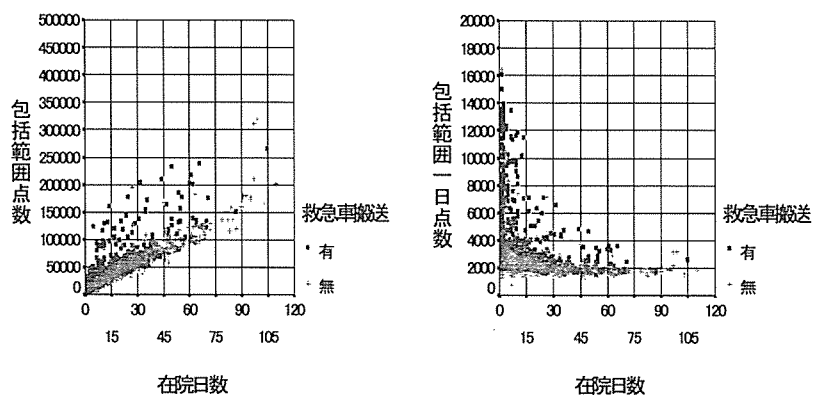
図B群(リハビリ)



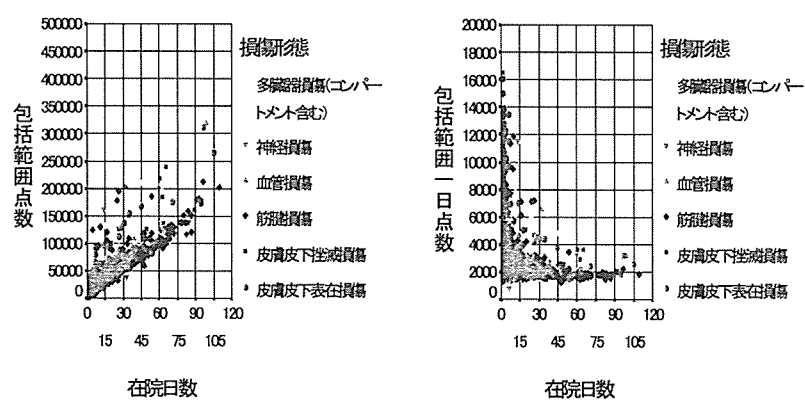
図B群(年齢)



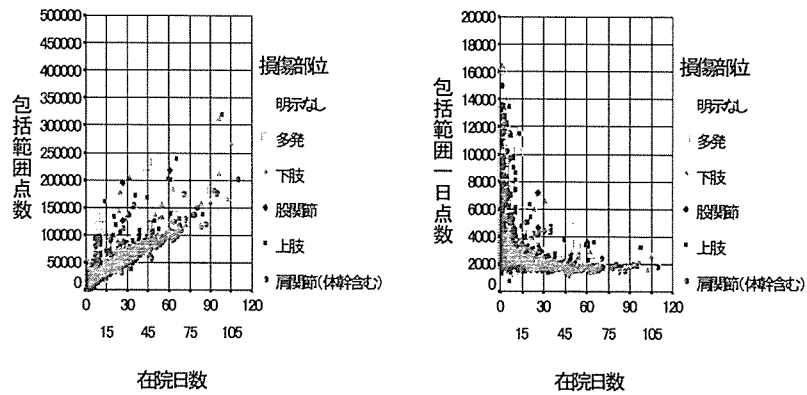
図B群(救急車搬送)



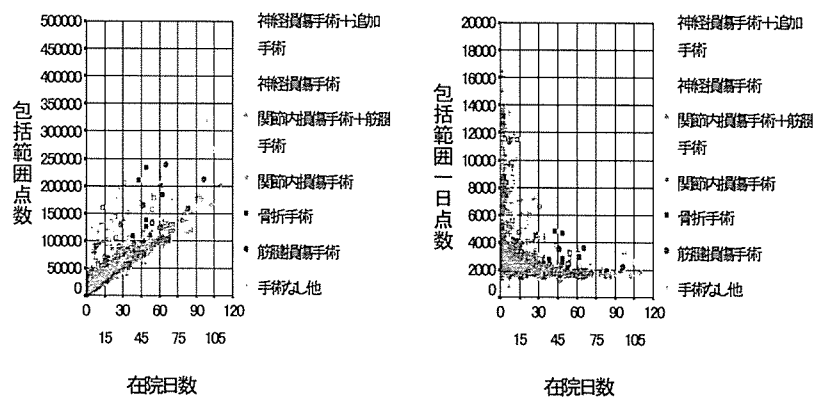
図B群(損傷形態)



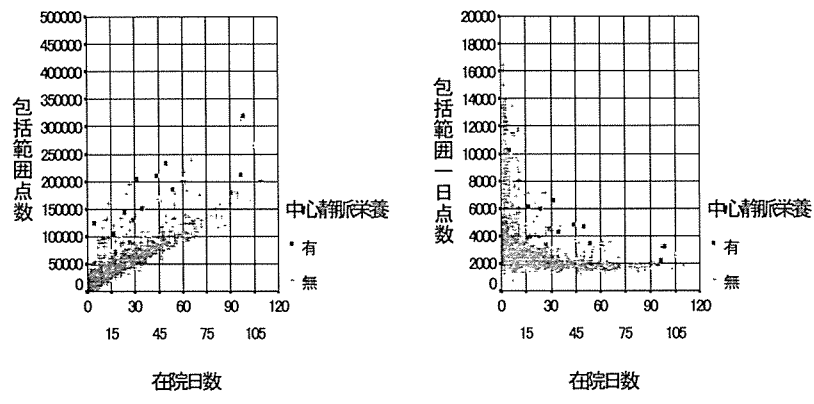
図B群(損傷部位)



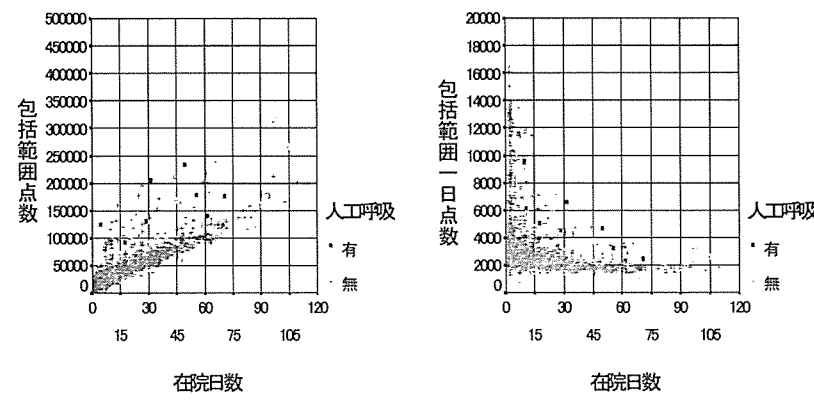
図B群(手術)



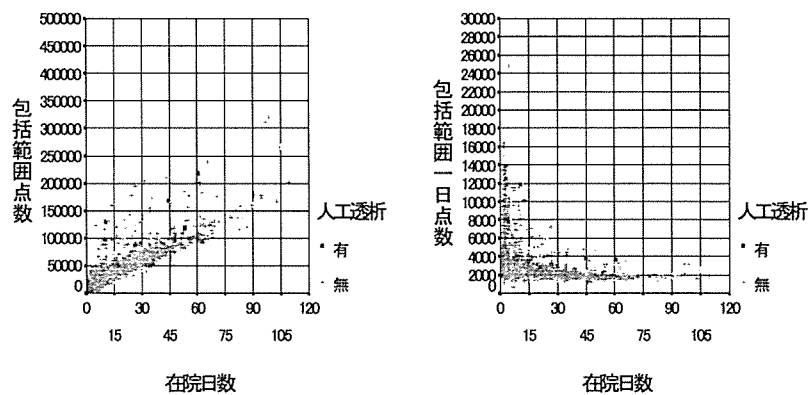
図B群(中心静脈)



図B群(人工呼吸)



図B群(人工透析)



図B群(リハビリ)

